

## 令和6年度 第6回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和7年3月19日(水)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20  
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室B
3. 出席者 審議委員総数 8名  
出席委員数 4名  
  
出席委員の氏名
  - ・岡 嘉彦
  - ・永沼 興子
  - ・仁志 正樹
  - ・後藤 さゆり  
局側出席者
  - ・阿部 啓吉(代表取締役)
  - ・松井 宙夢(事務局)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送日2/22~2/27)
  - (1) 局制作番組について  
「そこが知りたあ〜い!!」
  - (2) 市民制作番組について  
「カフェひげ」

## 6. 審議内容

### (1) 「局制作番組」について

「そこが知りたあ〜い !!」

知っているようで知らない事、または様々な分野からテーマを設け、色々な情報をゲストを交えながら紹介している番組。金なまナイト倶楽部、週末ラジオ等のゲストコーナーを編集している番組。

#### ① 事前意見回答報告

岡委員長

2月26日(水)の放送について

「レストランメニュー、ホワイトパークスキー場の利用状況の紹介、多くの人賑わい、山間コースのドローンでのPR、遊園地の見えるスキー場の楽しさ、そりのレンタル、ゲレンデ飯マーボー麺等PRに十分な番組でした。楽しい会話に引き付けられました。岩見沢の紹介をどんどんすべきと思いました。」

2月26日(水)の放送について

「テーマは特殊詐欺について。日常の話を素材に分かりやすく特殊詐欺に対する注意が話される。二人の嫌みのない会話で良い話を楽に聴くが出来た。このような注意を促す番組は繰り返して耳から入ることで効果があり、今後も続けて欲しい番組です。」

永沼委員

2月26日(水)の放送について

「ビッグハウスの店長さんの話でしたが聞きやすく、安く買える物などの説明がとても分かりやすく良かったです。時々行っているお店です。」

仁志委員

2月25日(火)の放送について

「萩の山・市民スキー場の室永取締役との対談は、楽しい時間でした。今年で60年の歴史、ニュージャパン山田さんが社長の頃、良く利用させてもらいました。万字線の蒸気機関車で通いました。リフト券購入と「ロツチ+食堂の」ペイペイ等の電子決済の取入れたお話、圧雪車を12/17に更新導入、以前は、7本とリフトが現在は、5本と聴いて懐かしく思いました。ダイナミツクコース、林間コース、ロープトウーは無い様ですが快適な、スキー場大切に残したい市民スキー場ですね！！山一面の幅広い「ワイド」な斜面、なだらかなゲレンデ、短いが緩急のゲレンデなどが選択出来て、指導・管理監視が容易な、稀なスキー場として道央圏からの来場者も多い市民スキー場ですね。番組も、テンポ良く聞き易い落ち着く番組の一つですね。次回も、楽しみにしています、」

#### 畑委員

2月26日（水）の放送について

「金生ナイト倶楽部、勝田真澄のますみでいあからの再放送番組。電話でお金のお話が出たらすぐ疑う事、借金はしない事、防止する為に「この会話は録音されています」等のメッセージを入れておく、知らない電話番号には出ない、儲け話は信用しない、家族間の合言葉を決めておく等の対応策を特殊詐欺の怖さを話題にお二人の話は賑やかに進んでいました。」

#### 加藤委員

「北海道グリーンランドホワイトパークの回を拝聴しました。この番組に関してはいつも岩見沢の身近な企業の事業内容や併せてイベント等の情報を楽しく、興味が持てるように構成されて毎回聞き入ってしまいます。大変だとは思いますがもっと幅広く取材等してもらいたいと感じています。その一方で、新たな取材等で毎月何回新しい企業等の紹介をしているかはわかりませんが、かなり前の再放送が何度かある印象があります。番組の切り抜きは新しいと感じますが、半年以上前の再放送は会

社等変化していることもありますので、新たな回を制作していくのも良いのではないかと感じてしまいました。」

後藤委員

2月25日（火）放送について

「萩の山市民スキー場の支配人さんにお話を聞いた回の再放送でした。私自身、岩見沢出身ではないのですが万字線があった頃は上志文駅で降りてスキーを楽しんだというお話をよく聞いていました。60年の歴史があるのですね。岩見沢のスキー場は穴場なんですよ！という札幌の方の話を聞いていたのなるほど、と思いました。人命にかかわるメンテナンスの大変さ、圧雪をかけることで滑り心地が違うなど、お客様の声を大切にしている感じが伝わりました。」

## ② 審議

岡委員長

「審議を始めます。聴きやすかったし、楽しく聴けました。リピート放送はどれくらいで流すのですか？」

事務局松井

「季節的な物は除き3か月程度放送しています。」

岡委員長

「岩見沢のPRになって良いと思います。ゲストは誰が選んでいるのですか？」

事務局松井

「スンサーを中心にスタッフで選んでいます。」

岡委員長

「色々な情報を発信してもらいたいです。他になければ次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「カフェひげ」

カフェに集まる仲間と本や映画音楽等、様々な話題を語り合い開局以来のパーソナリティーが務める番組。

① 事前意見回答報告

永沼委員

2月22日（土）の放送について

「春の七草のセリは根の部分が美味しいのは知らなかったです。本を読むお話は大変面白く、映画を観てから本を読むなんてすごいですね。大変聴き応えのある番組でした。」

仁志委員

2月22日（土）の放送について

「洒落た音楽から始まる番組、石井さんの経歴からも、あまりにも多岐に渡る話題。ゲストの生演奏、吉井さん出演、至福な「宝石箱」の様な一時間です。今後も聞きたい番組です。」

後藤委員

2月27日（木）の放送について

「30年？と長く番組をされているパーソナリティーの方とレギュラー、ゲスト参加もありと4、5人での放送でしたが落ち着いた番組でした。京極夏彦さんの本の話題にはファンとしての熱量が伝わり、読んでみたくなりました。」

② 審議

岡委員長

「開局以来の番組ですか？」

事務局松井

「28年になります。生演奏もある番組です。」

岡委員長

「長く放送しているので、人気のある番組だと思います。  
他に意見が無ければ終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「歌謡カラオケ1. 2. 3」

番組構成の改善等、聴きやすい番組作りを指導した。

(2) 市民制作番組

「今の自分」

話の内容を整理するなど、引き続き良い番組作りを行うようお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法	自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容	委員の主な意見
公表年月日	令和7年3月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。